

Vol.20

2018 Autumn

GOOD SMILE

ひがしんコミュニティ“グッドスマイル” —あたたかく— 人へ・街へ



特集

- 父親の事業を継いだ
- 女性経営者たちにインタビュー！

娘がつなぐ 父のバトン

【other contents】

娘の事情。

誠実さとわくわくを忘れず

- 国旗の雑学 - 日本の国旗 世界の国旗

街の写真館に行こう！

教えて！吉田さん

ひがしん Information



東京東信用金庫



なくしたくない
場所があるから。

contents

ひがしんのコミュニティ誌「GOOD SMILE」
記念すべき第20回の特集テーマは、「父から娘へ、事業承継の想い」です。
父と娘で経営のバトンを繋いだ5つの企業にフォーカスし、
「仕事」「親子」「男女」といった様々な視点でお話を伺いました。

特集：娘がつなぐ父のバトン

- 04 ①日本橋梁工業株式会社（菊地智美 専務取締役 × 菊地義弘 代表取締役）
- 06 ②矢田製帽有限公司（矢田敦子 代表取締役社長 × 矢田嘉男 会長）

08 娘の事情。 事業を継いだ3人の女性経営者にインタビュー！

09 誠実さとわくわくを忘れず 建築業界の逆風を跳ね返す岡建工事株式会社の魅力を直撃。

10 - 国旗の雑学 - 日本の国旗 世界の国旗 株式会社トマックによる、国旗にまつわる豆知識。

街の写真館に行こう！（株式会社柏崎写真）

- 11 コラム：普段着で撮る特別な思い出
- 12 漫画：写真スタジオ体験レポート

14 教えて！吉田さん 中小企業の事業継承は本当に大変。
ひがしんでは、多くの悩める経営者をサポートしています。

15 ひがしん Information

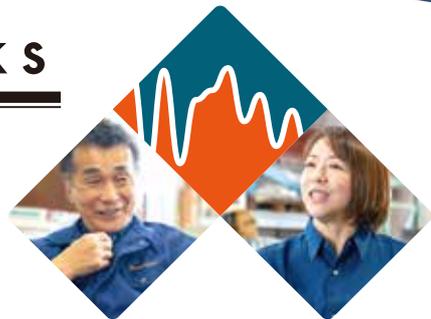


special 取材協力 thanks



昭和47年設立。千葉県鎌ヶ谷にある写真館。各種撮影や古い写真の復写・復元など。(右) 柏崎秀実 代表取締役社長 (左) 柏崎育造 代表取締役会長

株式会社柏崎写真



昭和39年創業。高速道路や橋の継ぎ目に取り付けるゴム製ジョイントの販売・施工会社。(右) 菊地智美 専務取締役 (左) 菊地義弘 代表取締役

日本橋梁工業株式会社



大正12年創業。設計から建設・不動産業まで、建築に関連する事業を広く展開している。(右) 岡本恵子 代表取締役社長 (左) 岡本郁雄 代表取締役会長

岡建工事株式会社



明治41年創業。旗の製造・卸売メーカー。スポーツ・式典用品など幅広く手がける。(右) 田中晴美 代表取締役 (左) 田中喜久男 代表取締役会長

株式会社トマツク



昭和52年設立。帽子の製造・卸売メーカー。布帛ものと呼ばれる布製の帽子を扱う。(右) 矢田敦子 代表取締役社長 (左) 矢田嘉男 会長

矢田製帽有限会社

娘がつなぐ

菊地智美 専務取締役

菊地義弘 代表取締役

特集

父のバトン

01..お父さんの仕事は

かっこいい!!

Q. 菊地専務に質問です。幼少期、お父様の仕事にどのような印象を持っていましたか？

専務..小さい頃は、特に意識していませんでした。ただ当時の父は現場の第一線に立っていたので、家ではあまり一緒にいられる時間がなくて、その代わりにトラックで荷物を運ぶ時なんかは、よく助手席に乗って連れて行ってもらいました(笑) 当時の感覚としては、仕事云々

ではなく、トラックで色んな所に行けて楽しいという思いの方が強かったのかな。

父の仕事を強く意識したのは小学校高学年の頃です。夏休みの自由研究で父の仕事テーマにしようと思いついて、改めて父の働く現場に連れて行ってもらいました。そこで車の中から作業着姿の父が手際よく仕事をしている姿を見て、すごくかっこいいと思ったんです。更にそれを模造紙に書いて発表したら、クラスの優秀賞に選ばれて。周りの子達からも父の仕事を「かっこいい!」「すごい!」と言われてとても嬉しかったのを覚えています。そこから、私もいつかやってみたいと思うようになりました。

02..衝突の末に気付いたこと

Q. 今のお立場になるまでの経緯を聞かせてください。

専務..入社したのは平成8年ですね。一般の社員として入社して、はじめは事務職員としてやっていました。それから7年目くらいの時に、父が倒れたことがありました。その時は命に別状もなく、すぐに元気になったんですが、会社の資金繰りから人事から全てを担っている父がいなくなったらどうするんだ?とこ

で初めて意識して。従業員もいるし、潰したくないという思いから少しずつ経営に関わるようになりました。

Q. 仕事を継いでみて如何でしたか？

専務..当時は何をどうしていいのかわからず、とりあえず「父のようにならなければ」と思い込んでいました。父と同じように現場に出て経験を積んで商品開発も...と。それで早く経験を積むために「現場に行かせろ」と言い続けたら、ものすごく怒られましたね(笑)

代表..お前が現場に行って何になるんだと。

専務..それでしばらく喧嘩していた時期があつて、最終的に「お前が行くことによつて周りに迷惑が掛かるのがわからないのか」と言われまして。

代表..特に高速道路の工事現場は危険ですから。夜間作業で、現場に着いたら途中で離れる訳にはいかない。トイレ一つとっても男ばかりの中一人だけ特別扱いは出来ないし、命を張って仕事している作業員の中に、知識も力もない女性がい



〈日本橋梁工業株式会社〉

高速道路や橋の継ぎ目に取り付けるジョイントの販売・施工会社。昭和39年に菊地工業所として創業し、首都高メンテナンス西東京の協力会社として道路工事業に携わる。代表取締役の菊地義弘氏が培ってきた現場での経験から、首都高速道路で出た課題を解決する形で、従来の鉄製ジョイントより短時間での施工・走行時や補修時の騒音軽減を可能にした自社商品「ダイヤフリージョイント」を開発。昭和53年より販売を始めた。同年社名を日本橋梁工業に改める。現在では同商品の性能が認められ、他社でもその仕様が採用されている。





▲ゴムジョイントの表面に滑り止め用のピンを打ち込む作業。
親子で肩を並べ、定尺のジョイントに800本弱のピンを打つ。



特集：娘が繋ぐ父のバトン-①

日本橋梁工業

きなり入って事故でも起きたら……
専務..それを聞いて、ようやく一生懸命働いている人を危険にさらしてまで私が行くべきなのか、他にやるべきことがあるんじゃないのかって気付いたんです。

03..父が一人で引つ張る会社から、みんなでやる会社へ

Q. 専務のやるべきこととは？

専務..現場作業の指揮は出来なくても、現場で働く人を育てたり、彼らの悩みを聞いて経営面から解決策を考えたり、そういう裏方に徹することですね。

今までは父が一人で引つ張ってきた会社だけど、これからはみんなでやる会社を目指したいです。私一人では難しくても、そうやって長く続いていける、成長できる会社をみんなで作っていいのかなと。

後は情報発信でしょうか。実はこの会社に入社してから、「土木作業員」に対する世間の印象と実際の姿とのギャップを強く感じました。土木や夜間工事の仕事って、何故だかあまり良く思われていない……..ただ実際に現場で働いている人たちは本当に一生懸命だし、逆にみんなに敬遠されがちな仕事をしてきている。だからこそみんなが安全な道路を使えるし、

ネットですぐに届くのも、彼らが物流の下支えをして

れているからだと思うんです。なので、その頑張りを褒めてほしいとは言いませんが、たくさんの人に知ってほしいですね。
それに対して私に何が出来るのかも常に考えていて、最近ではホームページや動画を作ったり、あちこちでお話をさせていただいています。それがまた、現場で働く人のモチベーションだったり、誇りになればいいなと思って。



▲社員全員で考え作り上げたという、会社の経営理念やそれぞれの部門の行動基準をまとめたクレド。日本橋梁工業は今まさに「みんなでやる会社」に向かって進んでいる。





特集

娘が父のバトン

矢田敦子
代表取締役社長

矢田嘉男会長

特集：娘が繋ぐ父のバトン②

矢田製帽

〈矢田製帽有限公司〉
元は社長の祖父が浅草橋で創業し、昭和52年に有限会社として設立。現在は亀沢で帽子の製造・卸売メーカーをしている。布帛（ふはく）ものと呼ばれる布製の帽子製造を専門に、婦人帽子、紳士帽子、スポーツ、カジュアルと様々な帽子の製造経験を持つ。長年、時代やお客様の要望に合わせた帽子作りを続けてきた。社内工房以外にも外部に職人を抱え、量産用の生産拠点を海外に展開している。

Q. その頃から家のお仕事に興味が？
社長…いつかやってみたいとは思っていましたが、帽子だけでなく色々な経験をしたと考えていて、一度は別の会社に入りました。何年か勤めて、周りがキャリアアップか結婚かを選択していく中、私は短大出だったのもあって4年制大学に社会人編入枠で入ったんです。そこで遊びも勉強もやるだけやって、卒業後に家の仕事を始めました。

Q. それだけ思い入れが強いんですね。
社長…どうなのかな。でも、一度外の会社で働いてみてわかったんですけど、大きな組織に入ってしまったので、そこではやってみたいことをやれない窮屈さが

社長…ずっと仕事場と家が一緒の環境で育ってきました。小さい頃から仕事の手伝いをしていましたね。作った帽子を入れる箱の組み立てとか、商品番号の判子を箱に押しつたりっていうのを、社員のお兄さんと競争しながら…手伝いというよりは、遊ばせてもらっていました。外で働く職人さんの家や納品先にも付いて行きました。行った先でジューズを出してもらったり、今思うと取引先の人も大分おおらかですよ。社長に就任した今でも、当時お世話になった人からは「あっちゃん」と呼ばれています（笑）

社長…やっぱり繊維業なので、洋服も何もその頃はほとんど海外製になっていましたし、これから先、一生の仕事として出来るほど順調な商売でいられるかという不安がありました。ただ、父の仕事をみていて勿体無いなと思ったんです。職人がいて、作る技術があって、お客さんだっけ全くないわけではない。なのにこのまま小さい頃から見えていた場所が無くなってしまうのは勿体無いな。それで、続けていこうと思いました。

Q. 社長の幼少期はどのよう
に過ごされましたか？

01…仕事場が遊び場

02…外の会社、自分の会社





あったんですよ。上司が一番なので営業をやりたい！と思って簡単には行かせてもらえないです。でも、それが自分の会社だったら、失敗は自分の責任だけど、模索しながらもやりたいことがもう少しできるんじゃないかと。

03.. 思わぬところに 次世代の担い手

Q. 実際にお父様の後を継いだ今、やりたいことはありますか？

社長.. この会社もそうだと思っんですけど、社員がいなくて何も出来ないんです。うちには長く続けてくれている職人さんがいますけど、そういう人たちも段々高齢になってきてしまっただけ。このまま職人さんが次々辞めていくと商品が作

れなくなってしまうので、社員を雇うことにしました。

会長.. 最初は帽子屋になんて誰も来られないと反対したんですけどね。そうしたら女の子が二人も入ってきて…

社長.. 東京都がやっている、「職業能力開発センター」という就職のための技術を身につける学校があるんですけど、そこに縫製を学ぶ学科がありまして。その教室を一度見せてもらっただけです。したらミシンが何十台も並んでいる中、みなさん一生懸命を作っていて。

その先生に、学生さんを紹介してもらえないかと相談しました。洋服を作る学科だったので、帽子でも大丈夫が不安でしたが、興味を持ってくれた学生さんが20人くらいうちに見学に来て、そこから二人が入社してくれたんです。

最初に人材を探すと決めた時、父には「今更ミシンを—から教えるなんて!」と言われてましたけど、彼女たちはミシンを勉強してきているから、帽子用のミシンにもすぐに慣れてくれて。そこから毎年、うちに合う子を先生から紹介してもらって社員を増やしています。

会長.. 聞くと、みんな縫うのが好きって言うんですよ。だけど東京にそういう縫製工場がないんだって。

社長.. ああ、こんな子たちもいるんだと思いましたね。

04.. おめでたいお休みには お祝いを!

Q. 社員を雇ってみて如何でしたか？

けなくなつた時期があるんです。その時は二人とももう戻って来れないんじゃないかと思って本当に辛くて。だから出産とか育児とか、おめでたい休みならお祝いして、働けるようになったら是非戻って来てねと思うようになりました。何より経験を積んだ子が、それで仕事がいやらしいと思つて続けてもらえないのが一番です。

会長.. 最初に入った子はもう子どもが二人いるよ。

社長.. そうなんです。入社から2年くらい経ったときかな。朝礼をしていたら、突然「結婚することになりました。子どもが生まれるので産休取ります」って言われたんです。おめでたい話なんですけど、それと同時に「ん!?うちに産休制度あったっけ?」と。慌てて他の会社さんに相談しました。初めて社員を雇ってからの、そういう部分は彼女に育てられたようなものですね(笑)

会長.. 戻つてすぐ二人目が生まれてね。社長.. 流石に二人は大変だろうから、仕事を続けるのが難しくなったら相談しましょうねと言っただけです。結局今でも働いてくれています。

Q. 居心地のいい会社ということですね。

社長.. どうなんでしょう。でも、折角女性の私が社長をやっているんだから、そういうことには柔軟に対応したいと思っっています。うちは主婦が多いから、家に帰ったら夕飯の支度もありますし、なるべく残業をしないように、休みは取りやすいように。

実はみんなが入社する前、頼りにしていた職人さんと母が立て続けに倒れて働



▲帽子職人の高齢化で人手不足の同社を救ったのは、お裁縫女子だった。

◀おめでたい休みは、祝つて見送る。経験を積んだ人がまた返って来られる職場を目指して。

娘の事情。

社長の家の娘って、どんな環境で育ったの？会社を継いだ理由は？

……そんな素朴な疑問に、父親の仕事継いだ3人の女性経営者が答えてくれました。

継ぐ前のコト。継いでからのコト。親子の数だけ、事情があります。

株式会社トマック
田中晴美 代表取締役



case 1

喜ばせたい！商売人の血

うちは明治の創業以来、代々旗屋をやっています。スポーツ関連をメインに、校旗や大相撲の懸賞幕などを作っています。

住まいと職場が一緒で、祖父母の代から家族の働く姿を見て育ちましたが、子どもの頃は親の仕事について特に何とも思っていませんでした。

大学卒業後、しばらくは弁護士事務所働きましたが、元々お洒落が好きだったので、20代で色彩の勉強をしてパーソナルカラーリストの仕事を始めました。ただその業界は有名な先生でなければ中々続かず。そんな時に両親の仕事の悩みを聞いていたら段々と手伝いたくなってしまっただけ(笑)

昔は旗も型染めなので単色が多かったんですが、今はいろんな色があるので、色の組み合わせも複雑になってきて……そういう時代の転換期に、私のスキルが上手く合ったんでしょうね。「私だったらこれができる」と家の仕事を少しずつ手伝って、気付けば自然と後を継いでいました。

私は根っから「商売」が好きなのかも。父は作るのが好きな職人肌ですけど、私はお客様に提案したり、喜んでもらったりという循環がものすごく楽しいんです。頭の中は絶えず「どうすればお客様がもっと喜んでくださるか」で一杯。だから、元々目指していたカラーリストの道ではないけれど、結果的に今の仕事为天職なのかもしれません。

case 2

大好きな祖母が支えた場所

私の家は、元々建築資材を扱う材木屋でした。祖父が創業し、今は設計や工事など建築関係の事業を展開しています。

私は男兄弟がいたこともあって、父の仕事はあまり意識せず、幼少の頃から好きなことをして育ちました。アウトドアが好きでよく遊びに行きましたし、美術大学で空間デザインを学び、家の仕事を継ぐ前は別の会社でデザイナーをしていました。

父に会社を継げと言われたことはありません。この会社に入ったキツカケも、別の社員からの勧めで……社長に就任した理由の一つは、社員みんなが働いてくれている姿を見て「私も会社の力になりたい」

case 3

父から受け継いだ柱

うちは父の代から写真館をやっています。私は一人っ子で両親は写真館で働いていたので、小さい頃はカメラを持ったことはないけど、父と一緒に配達に行ったり、暗室で写真の現像作業を見たり……親の仕事の空間にはずっといたので、「商売の家の娘」という自覚はありましたね。

仕事については、今こうして父の後を継いで、喧嘩はしますけど異性で良かったなと思っっています。男同士の事業継承だと、親子でうまくいかずに決裂して息子が独立……なんて話も聞きますが、男女だとどうしてもわかり合えない部分があるじゃないですか。そこが逆に喧嘩をしてもいい具合に収まるし、フォロワーや指摘をお互い受け入れやすいというか。父の技術に追いつけ

と思ったから。あとは祖母の影響もあるかも。

私は所謂おばあちゃん子

でしたが、祖母がどんなに立派な人間だったかを、祖母が亡くなってから知りました。創業者の祖父が早くに亡くなり、その後を父や父の兄弟が継いだのですが、まだ若くして彼らに祖母が会社経営の基本をアドバイスしていたようです。祖母が一生懸命支えたこの会社を、私も守っていかなければという気持ちは大きいですね。

なくても違う所を頑張っただけでいいという切り替えも出来ますし。

後は、「柏崎写真の長」であると同時に、「柏崎育造」として店の外で教鞭を執ってきた父の生き方には影響を受けています。写真館もやるし、フリーのカメラマンの活動もするし、教鞭も執るし、家事も子育てもやる。だから、単純に事業だけでなく、そういう「自分の人生の中でいくつも柱を持つ」っていう所も受け継いだのかな。

株式会社柏崎写真
柏崎秀実 代表取締役社長



岡建工事株式会社
岡本恵子 代表取締役社長





◀岡建工事の社屋はとてもユニーク。東京下町で長年建設業を営んできた同社の歴史をテーマに、下町の路地をイメージした空間設計が映える。ビル内部には創業者のルーツである三重県尾鷲の檜も植えられており、デザインへのこだわりが随所に感じられた。



誠実さと わくわくを止めず

東京下町を中心に、関東一円で建物の設計・施工を担い、確実にリピーターを増やしてきた岡建工事株式会社。

工事現場の厳しい印象や、人材不足といった、建築業界の逆風を跳ね返す同社の魅力を探りました。

「常に誠実な仕事を心がけています」

そう語るのには、岡建工事株式会社代表の岡本恵子社長。同社では個人の住宅から工場、学校、神社仏閣、銭湯まで幅広い建築を手がけているが、全てに共通しているのがこの「誠実な仕事で安心安全な建物をつくる事」なのだという。

「何事も心をこめて行っています。弊社はリピーターのお客様が非常に多いのですが、そういった誠実さから生まれた信頼関係が、次の建築の仕事にも繋がっているように思います。良い仕事をして、

『また次も頼むよ』と喜んでいただいた時は本当に嬉しく、担当社員と一緒に心から喜んでいきます」

誠実さはお客様に対してだけでなく、現場作業員や近隣住民に対しても発揮されている。岡本社長自らがいくつもの現場に率先して赴くことで、工事が円滑に進むよう努めている。

「元々私の父である現会長も現場にはよく顔を出していました。副社長という立場に就いては、私も現場に行くようになりました。私達はパトロールと呼んでいますが、実際に足を運ぶことで安全確認以外にも色々なことが見えてきます。現場を大切にしたい気持ちは強いですが、肌で感じる事も多いし、現場の声もできるだけ聞きたいと思っています。」

悲しいことに建築現場には危険や騒音といったイメージが付いてまわりますが、実際に現場でこういった問題が出れば解決するまで工事を止めなくてはなりません。それらの発生を未然に防ぐために、工事現場の周囲にも常に気を配り、安心・安全の徹底に努めています」

業界全体の縮小や、3K・4Kといった印象もあり、現在建築業界全般で人材不足が深刻化しているが、不思議と岡建工事社員の顔色は皆明るい。「社内には野球部やスキー部、レクリエーション部などのクラブがあって、それぞれが就業後や休日に活動しています。また、弊社は隅田川の正面に位置しており、社員



▲社員の結婚式の余興として有志で結成した“オカケンバンド”は、正式な部ではないものの、好評のため式的後も会社の会議室を練習場所に活動を継続している。

が集まって会社の屋上でビール片手にパーベキューをすることも。その他にも流しうめん大会やズンバ体験会など、社内イベントは盛んです。企画を出すのは誰でもOK、家族の参加も大歓迎です」

工事現場のパトロールを大切にしている岡本社長だが、その目的は問題の早期発見だけではない。「前職でもものづくりに関わっていたこともあり、元々ものを作る現場を見るのは好きなんです。時間があればいくらでも見ていたい。多くの人たちが力を合わせて一つのものを作り上げていくのを見るのは、とてもわくわくします」

岡本社長のこうした姿勢と、役員就任時から目標として掲げている「社員とその家族が幸せになれる会社を作る」という取り組みが、会社全体を明るくしているのかもしれない。

明 治から旗の製造・卸売業を営む株式会社トマックでは、応援用の小さな国旗も扱っている。スポーツや式典など様々な場所で目にしている国旗には、実はたくさんの決まりごとが！？今回は株式会社トマックの晴美社長*と喜久男会長から、そんな国旗にまつわる雑学を教えてくださいました！

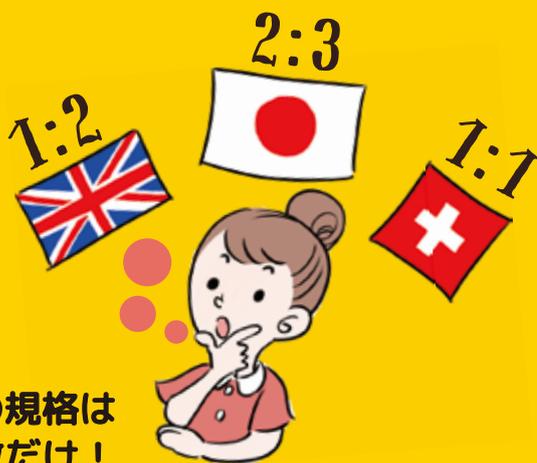
- 国旗の雑学 -

日本の国旗 世界の国旗

1 日の丸が日本の国旗になったのはつい最近！

日本の国旗と言えば日の丸ですが、日の丸が正式に日本の国旗になったのは実は平成 11 年から。

この年に定められた「国旗及び国歌に関する法律」で、初めて日の丸が国旗として認められました。条文では他にも色や縦横比の規定が明文化されています。



3 国旗の規格は国の数だけ！

国旗の縦横比は、日本は 2:3、イギリスは 1:2、スイスは 1:1 という風に、国によって違います。

ネパールの国旗のように四角ですらない所も。

ですがそれを一つ一つ忠実に作るのは一苦勞ですよね。なので基本的に日本の旗屋さんではどこの国旗も日本の規格 2:3 で作っています。

逆に外国で作られた日本国旗も外国仕様。中には豪華な房が付けられているものも。旅先で日本国旗を見かけたら、ぜひ確かめてみてください♪

2 国旗に文字を書いてはいけない！

スポーツ観戦の時に振る応援国旗に、「必勝」とか「頑張れ！」といったメッセージをよく見かけますが、実はそれって NG！

国旗は国の神聖なシンボルですから、海外であればそれに落書きをすれば罪に問われてしまいます。日本では国旗にメッセージを書いても捕まることはありませんが、何かを書いた瞬間、ただの日章旗になってしまうことをお忘れなく！



街の写真館に行こう！

コラム：普段着で撮る特別な思い出



【株式会社柏崎写真】

●〒273-0113 千葉県鎌ヶ谷市道野辺中央 5-1-80 ●営業時間 /AM9:00~PM6:00
水曜定休 ●事業内容 / 記念撮影各種、証明写真、オーディション撮影、コン
ピューターによる古い写真の複写・復元、コマーシャル撮影●TEL:0120-484835
(フリーダイヤル) / 047-444-0720 (本店) ●HP: <http://kashiwazaki-studio.co.jp>

「街の写真館」と言えば、皆さんは何を想像しますか？七五三や成人式、結婚記念日など、特別な日に特別な衣装で撮ってもらった特別な場所……というイメージを持つ人も多いのではないのでしょうか。

千葉県鎌ヶ谷市にある写真館・柏崎写真では、肖像写真の国家資格を有するプロカメラマンが日々フォーマルなシーンでの撮影をする一方、様々な写真館の利用方法を提案しています。

「何でもない時にこそ写真館を利用して欲しい」と語るのは、同写真館の柏崎秀実代表と先代の柏崎育造会長。普段の自分を撮ることで、堅くならない活き活きとした表情を記録できると言います。ですが「普段」と言っても、やっぱり何かのキッカケは欲しいもの。そこで今回は、柏崎写真のお二人がオススメする利用シーンをいくつか紹介します。

① 家族写真

柏崎写真には、家族写真を撮りに来るお客様が多くいます。就職で家を出るお子様と、手術を控えたお父様の快癒祈願をこめて、など理由は様々。節目節目に撮る写真は、一家の大事な心の支えになるようです。

② 会社の勤続祝い

勤続何年のお祝いに、ブランド物の高価な万年筆……という定番を覆し、肖像写真をプレゼント！なんて如何でしょう。同僚みんなで千円前後も出し合えば、お世話になった上司の栄誉の晴れ姿を素敵な写真にして贈ることが出来ますよ。

③ 自分へのご褒美

特に女性は年に一回、一等等お気に入りの服を着て、メイクもバッチリ決めて写真館で撮影してみてください。自分が主役の最高に輝いている姿を、いつでも見られる所に置いて

おけば、毎日の活力になってくれるはずですよ。

如何でしたか？こうして見ると、思った以上に色々なシーンで写真館を利用できそうですね。また、写真館での撮影は毎年撮り重ねることで、5年後10年後、特別な思い出になっていきます。

最後に。今の時代はスマートフォンやデジタルカメラの普及で、誰もが手軽に写真を撮ることが出来ます。ですが柏崎写真では「自分は写真写りが悪いから」と敬遠している人こそ、写真館での撮影をオススメしています。何故なら写真館のカメラマンは、芸能人やアイドルといった「撮られ慣れているプロ」ではなく、どこにでもいる普通の人、つまり「プロではない人」を撮るプロだから。皆さまも是非一度写真館を訪れて、プロによるお気に入りの一枚を撮ってみては如何でしょうか。

グッドスマイル制作の
ために各社を回っていた
ひがしん取材班。

以上で
インタビューは
終わりです

ありがとうございます!!
ごさいましたら!!

～柏崎写真にて～

最後にスタジオ
のお写真撮っても
いいですか?
仕事風景を是非。

なら折角だから
皆さんの記念写真を
撮ってあげる!

いいんですか!?

街の 写真館 に行こう!

漫画：写真スタジオ体験レポート

興味はあるけど敷居が高い。
ヒガシん必見!!

……ということ、
写真館での撮影体験を
レポートいたします!

取材班の
ひがしん

私、写真館
初めてです
カメラが
初めて
です!!

木村さん
岩崎さん

オロオロしている取材班
の横で素早く段取りを
する秀実さんと育造さん。

早速、柏崎写真さんの
撮影スタジオへ。

おおっ!!

撮影機材がそこかしこに!
様々な椅子がズラツと!

座り
用

背景は自動で
変えられるん
ですね!

入学式は明るい系、
卒業式はシックに
……とシーンによって
使い分けます

くつ履いたまま
中に入って
大丈夫ですよ!

アハッ!!

振られ慣れていなくても、
ポージングから一人一人
丁寧に指示を出して
もらえるので安心です。

この順番で
準備して
準備はいいから
準備はいいから
準備はいいから

じゃ、
撮ろうか

撮る時は部屋の明かり
が消え、撮影用の
ライティングに。

更にポーズを調整して、
いざ撮影!!



提供:株式会社柏崎写真



柏崎写真さん、
この度はステキな体験を
ありがとうございました!



「一発で決めなくては!」と
気負わなくていいのは嬉しいですね。

あとは、料金表だと1枚のお値段が
高く感じるかもしれませんが、
実際には何枚も撮ってベストな
1枚を選べるというのも大きな魅力。

写真館初体験の筆者の感想と
しては、とにかく楽しかった!
これに尽きます。

プロの撮影技術は言わずもがな。
自分の最高の姿をこんなに真剣に、
拘って撮ってもらえる機会なんて
そうそう無いです。

普段友達連同士
スマホでしか撮らせない
でお互い、特に感動
するところ面白い!!

教えて！

吉田さん

ひがしんは地域の信用金庫として、資金面の支援だけでなく経営のご相談にも乗っております。ここでは経営相談の拠点・ハロープラザの本部長を務める吉田さんが、事業者さまからのご相談の例や、専用の相談窓口をご紹介します！



東京東信用金庫
ハロープラザ本部長
吉田 常務理事

● 経営相談専門の窓口があります！

当金庫では事業者さまが抱える経営課題の解決を支援する拠点として、「ハロープラザ両国」「ハロープラザ西葛西」を運営しています。ここでは職員が事業者さま一人ひとりのお悩みを聞き、解決に向けたアドバイスや、より専門性の高い外部機関のご紹介を行っております。



● お悩み相談ランキング！

右記に取り上げた事例以外にも、経営に関わる様々な分野のご相談に対応しています。

1位 補助金相談 (27%)

2位 販路開拓 (15%)

3位 事業継承 (13%)

4位 創業 (10%)

5位 人事・労務 (9%)

6位 IT活用 (8%)

：

一位は補助金関係のご相談ですね。説明会の開催から申請書のブラッシュアップまで、無料でお手伝いしております。



※平成29年度に当庫の経営技術相談窓口を利用した事業者871件の内訳です。

● 例えばこんなお悩みに…



家業を継いでも、周りに悩みを共有できる同年代や相談できる先輩女性経営者がいない…

当金庫では、45歳以下の若手経営者を対象とした“ひがしん若手経営者の会「ラバン」”を運営しています。現在は会員数238名で、女性経営者の会員さまも年々増えている印象です。同会では会員の皆さまの交流の場を定期的に提供しておりますので、ご興味があれば是非一度参加してみてください。



社員を採用したいけど、労働条件や福利厚生などの整備するべきことが山積み！

近年、働く方のニーズが多様化したことで、人事や労務に関するお悩みが増えているようです。当金庫では東京労働局と連携してセミナーを開催し、労務に関する最新施策をご案内しています。また就業規則の作成や助成金の申請支援なども行っておりますので、お気軽にお近くの相談窓口までご相談ください！



長年、依頼していた外注先が廃業してしまい困っています。

当金庫は顧客である事業者さま同士をご紹介するビジネスマッチングに力をかけております。当金庫が持つ首都圏東部地区68店舗のネットワークでご要望に応えられる企業をお探しすることが可能です。また、全国の信用金庫とも連携体制があるため、首都圏に限らず、幅広くお探しすることも可能です。



● ご相談の流れ



東京東信用金庫は、中小企業のみなさまへ
専門性の高い支援事業を行う「経営革新等支援機関」
として国から認定を受けています。



▲地産都消プロジェクト「さかな大好き！」〜気仙沼のシャーク（サメ）を食べよう〜

わたしたちは、地域のお客さまが連携して海底探査機を開発した「江戸っ子1号プロジェクト」、すべての人にとって使いやすいユニバーサルデザインを提案する「48時間デザインマラソン製品化プロジェクト」、首都圏の飲食店と気仙沼の水産関連事業者とをつなぐ「地産都消プロジェクト」等、当金庫のブランドとして取り組んでいる産学官金連携活動を推進することで、地域のお客さまの新たな活躍の場の創出に努めています。

東京東信用金庫は、「夢を夢で終わらせない」をスローガンに、お客様の夢の実現に向けた「オーダーメイド」のサポートを行っていきます。ぜひ、お気軽にご相談ください！



▲48時間デザインマラソン公開プレゼンテーション

【地域事業者様の相談窓口】 ※各拠点内の中小企業応援センターにて承ります
■ひがしんハロープラザ両国 : 〒130-0026 東京都墨田区両国 4-31-16
(中小企業応援センター) TEL 03-3633-2445 / FAX 03-3632-1604
■ひがしんハロープラザ西葛西 : 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 3-22-16
(中小企業応援センター) TEL 03-3689-2541 / FAX 03-3689-1540

公式アプリができました！



POINT 1

セミナーやイベントの
新着情報などが届きます！

POINT 2

アプリダウンロード
無料

是非ダウンロードしてください！

アプリのダウンロードはこちらから

※通信料はお客様負担となります。

※QRコードを読みとれない場合は、ストアアプリを起動し、「東京東信用金庫」で検索して下さい。

